

選挙の秋を  
いっしょに  
楽しもう



日本共産党北区議会議員  
**さがらとしこ**  
区政レポート  
2012.9.7.No.1082.

ご相談はお気軽に  
TEL とも **3905-0970**  
FAX

さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団  
区役所内 3908-7144  
<http://www.kitane.net.jp/kyoukita/>

# 高齢者にやさしいまち。住みやすいまちに。

発会から2か月半  
まちづくり・住民の会

生活の中のホント  
... 交流しながら ...

●廊下が長くて、  
エレベーターで降りて、  
そこからゴミ集積所...  
いたい、どれだけ歩くの。  
若い時には、ゼンゼン  
気にならなかつたゴミ出し。  
年をとると、ホントに大変。

●ひとりだったらDKとい  
うけど、これじゃ息子も  
来て泊れないうよ。せめて  
もうひと向、3帖位もい  
から、つってほしいねえ。

●メガシティ建るとき、  
階数下げ、セット  
バックさせたよ。  
木もたくさん植えて。  
敷地ギリギリだと、  
物が落ちたらこわいネ。

■9月10日(月) 2時半~  
赤羽スポーツの森公園の  
ふれあい集会室で  
学習と交流会を開催。

●「桐ヶ丘団地の4期・5期  
建替計画」が発表される中、  
団地の人も周辺の居住者も、  
いっしょに学び、交流しながら、  
住みやすいまちづくりをめざして  
6月に発足した「住民の会」。  
●すでに「会のニュース」も5号発  
行しています。●「だれでも、気軽  
に参加して」とよびかけています。  
●会費は、年会費500円。  
●これまで、「計画案」の学習や  
高層住宅が周囲にあたる影  
響について、現地とウォッチング  
したり、要望をまとめて都や区と  
のこたなんも重ねています。  
●都の「環境アセスメント」  
についても、意見をのべています。



**消費税大増税・実施を中止させましょう!**  
\*新署名活動もおこないます。9/16(日)午後5時30分~  
**日本共産党街頭演説 \* 赤羽駅東口**

## 自公民が4減の 区議定数削減案

●9月4日の全員協議会で  
議案として説明されました。  
これまで、区議の費用弁償  
廃止や報酬削減の提案  
に反対してきた会派による、  
「身を切る」ための提案だ  
そうですが、切られるのは、区  
民の方と議員のパイプであり、  
区政のチェック機能ではない  
しょうか。

## 北区議会が定例会の日程

- 9月11日(火) 本会議 10時開会  
1:00~の山げん区議の個人質問
- 12日(水) 本会議2日目  
10:30~宇都宮章区議の個人質問  
11:00~山崎たい子区議の個人質問
- 14日(金) 10時~区民生活委員会  
建設委員会
- 18日(火) 10時~健康福祉委員会  
文教委員会
- 19日(水) 10時~企画総務委員会
- 21日(金)~決算特別委員会  
10月2日(火)までの7日間
- 10月5日(金) 10時~本会議

新しい署名用紙ができました。  
「中止せよ」の声をあげましょう。

「花のチカラが  
話題です。  
あなたは  
どんな花が  
好きですか。  
娘からの  
プレゼント  
リンドウ、ワレモコウ



2012.9.2.  
●2面に「それはじめはつ 9/5号」を掲載。



日本共産党前都議会議員 《東京民報折込み版》  
**そねはじめレポート**  
 2012年 9月5日発行 第 54 号

そねはじめ事務所  
 114-0032  
 北区中十条2-11-6  
 Tel: 3907-1135  
 Fax: 3906-3225

**32万人死亡想定ショック 都もやっとならぬ 堤防・水門の不備認め水害対策**

**M8.2で全ての水門で閉閉困難・4割の堤防で損傷の危険  
 共産党都議団が6月議会で強く要望**

国が、東海から四国・九州にかけて大地震が発生したとき最悪32万人犠牲になると発表しショックが広がっています。

**★都もようやく危険認め★**

都も前後してマグニチュード8.2の地震を想定すると、東京湾の21の水門・排水機場全てで閉閉困難な損傷を受ける危険や東京湾に注ぐ20の河川堤防の4割の箇所、津波などによる被害を受ける可能性を認め、対策を発表しました。

**★都議団の追及が的中★**

都は老朽化した水門や陸こう等から優先的に強化し、電源も安全な高い位置に変更するなどとしています。

4月に出された都の地震による被害想定では、水門や堤防の被害はゼロと想定されていました。共産党都議団は、6月の都議会です、大型水門は遠隔操作できるが多くの陸こうは手動式のままで

以前のような緊急操作職員もおらず危険なことや、河川堤防も中規模地震にしか対応できていないことを指摘し改善を求めています。

**★東京五輪このままでいいのか★**

今回は、三〇九年前の元禄大津波の記録から、最大2.6mの津波被害に備えるとはしましたが、6月の二〇二〇年オリンピック立候補申請には「この三百年、東京に津波の被害記録はない」と書かれたままです。訂正の上、安全対策後まで立候補を控える誠実さが必要ではないでしょうか。



地元団地で防災訓練するそね前都議 (右のヘルメット姿)

**問題だらけの「不燃化10年プロジェクト」  
 北区の81号86号道路計画も、十条「特区」も防災まちづくりに逆行**

7月4日区議会の地域開発委員会に報告された都の不燃化10年プロジェクトは石原都政の大型道路優先による問題だらけの計画でした。

**★延焼防止より地域分断道路**  
 古河庭園や墓地など緑の多い西ヶ原の補助81号線には地元の無量寺はじめ反対署名が始まりました。  
 赤羽西の旧国際ポウル跡から赤羽自然観察公園に抜ける補助86号線は、延焼防止に

道路が有効とはいえません。むしろ地域の分断や住民のコミュニティが心配です。

**★十条駅前再開発推進ねらう**  
 「木造密集地域解消」と銘打った12の「防災特区」に十条が入りましたが、今まで対策を求めていた地域より、駅前再開発地区がすっぽり入り、ここでも商店街を破壊する補助73号線道路の整備が前面に出てきています。いずれも抜本見直しが急務です。

9月4日革新都政をつくる会開催の東京の防災対策シンポジウム

